

時間割コード	G1D11117	開講年度	2026			
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ (A)(中級)				担当教員	MITCHAM RODERICK ELLIS
英文授業名	Academic English Phase (A)					
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・4時限	対象学生
講義室	共通教育 2 6 講義室		授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	大学 D P					
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Reading及びAcademic Writingの演習を行う。 ・ Academic Reading: アカデミックレベルの語彙を修得し、文法や構文の正しい理解を基に学術的な英文を読解する。 ・ Academic Writing: 文法・語法、コロケーションの演習、アカデミックレベルの語彙の確認、自然な英語表現を身につけるための演習を行いながら、正確かつ的確な英文を書く。					
(5)授業のキーワード	Academic Reading Academic Writing Natural Expression					
(6)授業計画	1. Course Introduction; Principles of Essay reading and writing; Essay topic wishlist Presentation Prep 2. Presentations 3. Essay reading and writing (Topic 1) 4. Essay Presentations 5. Essay reading and writing (Topic 2) 6. Essay Presentations 7. Mid Semester Exam Rereading and Essay writing (Topic: CLR for L1-L6) 8. Mid Semester Exam Essay Presentations 9. Essay reading and writing (Topic 3) 10. Essay Presentations 11. Essay reading and writing (Topic 4) 12. Essay Presentations 13. Essay reading and writing (Topic 5) 14. Essay Presentations 15. Final Semester Exam Rereading and Essay writing (Topic: CLR for L7-L14) 16. Final Exam Essay Presentations, 授業アンケート					
(7)成績評価の方法	Essays will be worth a total of 30%, the mid semester exam, 30%, and the end of semester exam, 40%.					
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。					
(9)事前事後学習の内容	・ この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・ Homework to be completed as instructed.					
(10)履修上の注意	Bring to each class a pen or pencil, notepaper and a device with which to connect to the internet.					
(11)質問,相談への対応	Contact r_mitcham@shinshu-u.ac.jp by email in the first instance.					
(12)授業への出席	・ 全ての回に出席することを基本とします。 ・ 授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外(評点は0点)となります。 ・ 感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・ 「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。					
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・ 「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください(『共通教育履修案内』参照)。 ・ 「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法(『共通教育履修案内』参照)により、共通教育窓口で申請してください。(この場合は、出席扱いにはなりません。)					

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	Ask a member of the class what the homework was and complete it.
【教科書】	なし
【参考書】	Sources will be recommended during the course as necessary.